2026年度 国土交通省北陸地方整備局

安全管理優良受注者表彰特集

優れた体制 活動・教育も他の模範

国土交通省北陸地方整備局は2026年度安全管理優良受注者を決定し、９月14日に表彰式を挙行した。25年度完成工事の受注者の中から、安全管理が特に優秀で他の模範となる18社が栄誉に輝いた。

式典で植田雅俊局長は、受賞者の日頃の取り組みに敬意を表し、「これまで培われた優れた安全管理の取り組みをさらに発展させていただくとともに、事業場全体の安全意識の向上をけん引する役割を担い、今後もますます安全管理の取り組みを期待する」と祝辞を述べた。



植田局長から表彰状を受け取る北陽建設の原滋俊代表取締役（左）

安全管理優良受注者表彰は９月第４週の「労働災害防止週間」に合わせて実施。受注者による自主的な安全衛生管理体制と現場での安全対策の取り組みが特に優良で、他の模範となる受注者を表彰することにより、工事関係者の安全に対する意識向上を図っている。

本年度は25年度に完成した752工事の受注者332社から厳選した。表彰の実績は、北陸地整発注工事の総合評価落札方式の評価項目として活用される。



表彰式で記念撮影

HOKUYO 北陽建設株式会社

代表取締役　原 滋俊
〒398-0003 大町市社5377番地
TEL.0261-22-1155 FAX.0261-22-9562

【会社としての安全管理重点事項】

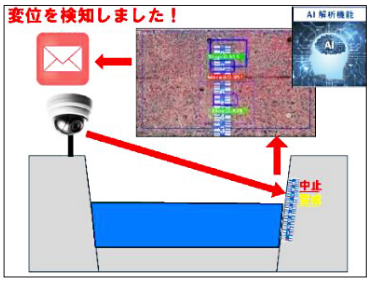
◆安全衛生方針…常に安全を考え、全てに優先させ、社員をはじめ協力会社と一体となって災害・事故の撲滅を図る。

◆安全衛生目標
・法面作業時の落石等による飛来落下災害の防止
・資機材やホース類のつまづきによる転倒災害の防止
・資機材搬入時の手足のはさまれ災害の防止

◆全社安全衛生活動の実施…労働安全コンサルタント参画の安全衛生パトロール（月8回）を実施し、その結果を安全衛生委員会（月1回）・安全大会（6月）で全社員・協力業者に水平展開し、是正と改善に取り組んでいる。

【その他工夫している点】

◆本工事は河川内作業であったことから、土石流の発生や急な河川の増水などについても早期に検知する必要があり、土石流センサーの設置、投げ込み式水位計の設置、AI解析機能（異常検知機能）を備えたライブカメラを設置した。



ＡＩ解析機能を備えたライブカメラを設置

【現場等における具体的な取組】

◆R6葛葉上流右岸山腹工工事における安全管理上の課題…本工事は、仮締切工にビーハイブブロックを用いて施工した。ブロックの運搬・据付は重量物の吊作業となり、通常は作業員による玉掛けや合図者による誘導が必要となる。このため吊荷周辺での作業となり、吊荷との接触や落下による重大災害のリスクが懸念された。

◆課題に対して現場で行った安全対策…当現場では上記リスクへの対策として、玉掛作業を必要としないバックホウ特殊アタッチメント（把持アタッチメント）を使用し、ブロックの積込・積み下ろし・据付を行った。これにより作業員が吊荷に接近する必要がなくなり、接触等による災害発生リスクを排除することができた。



ブロック把持アタッチメント